



平成24年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成23年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アルファ

コード番号 3434 URL <http://www.kk-alpha.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木之瀬 茂

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 大谷 邦昭

TEL 045-787-8401

四半期報告書提出予定日 平成23年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	10,671	3.5	307	39.8	323	22.8	223	1.4
23年3月期第1四半期	11,060	47.8	510		419		226	

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 490百万円 (85.1%) 23年3月期第1四半期 265百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	23.43	
23年3月期第1四半期	23.75	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	36,516	17,969	47.3	1,808.81
23年3月期	36,569	17,707	46.5	1,779.40

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 17,279百万円 23年3月期 16,998百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期		15.00		18.00	33.00
24年3月期					
24年3月期(予想)		10.00		20.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,000	13.7	450	54.9	400	51.1	200	65.2	20.94
通期	47,500	0.3	1,900	22.8	1,800	7.2	1,300	14.4	136.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の詳細については、本日(平成23年8月9日)公表の「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、[添付資料]3ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	10,200,000 株	23年3月期	10,200,000 株
期末自己株式数	24年3月期1Q	647,279 株	23年3月期	647,279 株
期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	9,552,721 株	23年3月期1Q	9,552,817 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信に關しましては、四半期レビュー手続の対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施済みです。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。詳細については、本日(平成23年8月9日)公表の「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(7) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の世界経済においては、新興国を中心としたアジア地域は経済成長が継続したものの、米国経済は回復の力強さに欠け、欧州では一部の国で信用不安が続き景気回復にばらつきが生じております。日本経済は、3月に発生した東日本大震災の影響により大幅に落込み、消費マインドが冷え込む等、厳しい環境となりました。

当社グループの主要取引先となります自動車業界については、震災により毀損したサプライチェーンの回復が進んで参りましたが、電力供給問題等の影響もあり、自動車生産台数は前年に対し減少いたしました。

セキュリティ機器業界では、各種政策効果があり需要は緩やかに回復しているものの、雇用・所得環境の厳しさから力強さを欠いております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高については、自動車部品事業（日本及び北米）において主要得意先の生産調整のため生産数量が落ち込んだことにより、前年同四半期比3.5%減の106億71百万円となりました。

利益面については、減収影響により、営業利益は3億7百万円（前年同四半期比39.8%減少）、経常利益は3億23百万円（同22.8%減少）、四半期純利益は2億23百万円（同1.4%減少）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

自動車部品事業（日本）

自動車部品事業（日本）におきましては、主要得意先の自動車生産台数が減少したことにより、売上高は54億円（前年同四半期比8.9%減少）、営業利益は91百万円（同32.3%減少）となりました。

自動車部品事業（北米）

自動車部品事業（北米）におきましては、主要得意先の自動車生産台数が減少したことにより減収となり、生産体制見直しによる費用が減少したこと等により、売上高は20億4百万円（同6.8%減少）、営業損失は76百万円（前年同四半期は営業損失77百万円）となりました。

自動車部品事業（アジア）

自動車部品事業（アジア）におきましては、中国、タイにおける主要得意先の自動車生産台数が増加したことにより増収となりましたが、タイにおいて生産安定のための一時費用が発生したこと等により、売上高は37億14百万円（同18.4%増加）、営業利益は3億13百万円（同27.3%減少）となりました。

セキュリティ機器事業（日本）

セキュリティ機器事業（日本）におきましては、新規ロッカー受注及び入替え需要の減少により、売上高は11億52百万円（同4.0%減少）、営業損失は11百万円（前年同四半期は営業利益71百万円）となりました。

セキュリティ機器事業（海外）

セキュリティ機器事業（海外）におきましては、売上高は36百万円（同9.8%増加）、営業利益は9百万円（同5.5%減少）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は201億74百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億99百万円減少いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金が4億89百万円、有価証券が1億90百万円、原材料及び貯蔵品が1億12百万円増加しましたが、現金及び預金が19億53百万円減少したこと等によるものであります。固定資産は163億42百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億46百万円増加いたしました。これは主に無形固定資産が33百万円減少しましたが、有形固定資産が6百万円、投資その他の資産が10億73百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、365億16百万円となり、前連結会計年度末に比べ52百万円減少いたしました。

（負債の部）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は117億63百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億42百万円減少いたしました。これは主に賞与引当金が1億89百万円増加しましたが、支払手形及び買掛金が11億28百万円減少したこと等によるものであります。固定負債は67億83百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億28百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が1億4百万円、長期リース債務が6億27百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は、185億47百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億14百万円減少いたしました。また、有利子負債は、73億30百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億10百万円増加いたしました。

（純資産の部）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は179億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億61百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が51百万円、為替換算調整勘定が1億63百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は47.3%（前連結会計年度末は46.5%）となりました。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、東日本大震災の影響により合理的な業績見通しの算定が困難であったことから未定としておりましたが、現時点において入手可能な情報や業績の動向を踏まえ公表することといたしました。

詳細につきましては、本日（平成23年8月9日）公表いたしました「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,764	4,810
受取手形及び売掛金	8,086	8,575
有価証券	—	190
商品及び製品	1,505	1,510
仕掛品	890	909
原材料及び貯蔵品	2,978	3,090
その他	1,079	1,101
貸倒引当金	△31	△13
流動資産合計	21,273	20,174
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,967	3,969
機械装置及び運搬具（純額）	3,551	2,832
土地	1,525	1,530
その他（純額）	2,272	2,990
有形固定資産合計	11,316	11,323
無形固定資産	1,166	1,133
投資その他の資産	2,812	3,885
固定資産合計	15,295	16,342
資産合計	36,569	36,516
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,317	7,188
短期借入金	1,879	1,857
未払法人税等	151	138
賞与引当金	410	599
製品保証引当金	223	211
事業構造改善引当金	126	112
その他	1,697	1,654
流動負債合計	12,806	11,763
固定負債		
長期借入金	3,465	3,570
退職給付引当金	184	177
資産除去債務	67	67
その他	2,338	2,968
固定負債合計	6,055	6,783
負債合計	18,861	18,547

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成23年 6 月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,760	2,760
資本剰余金	2,952	2,952
利益剰余金	12,442	12,493
自己株式	△578	△578
株主資本合計	17,576	17,628
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	897	963
為替換算調整勘定	△1,475	△1,312
その他の包括利益累計額合計	△578	△349
少数株主持分	709	690
純資産合計	17,707	17,969
負債純資産合計	36,569	36,516

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	11,060	10,671
売上原価	9,412	9,198
売上総利益	1,647	1,473
販売費及び一般管理費	1,137	1,165
営業利益	510	307
営業外収益		
受取利息	3	5
受取配当金	10	33
為替差益	—	0
不動産賃貸料	7	6
その他	7	12
営業外収益合計	28	58
営業外費用		
支払利息	39	34
為替差損	70	—
その他	8	7
営業外費用合計	118	42
経常利益	419	323
特別利益		
固定資産売却益	2	0
貸倒引当金戻入額	18	—
その他	0	—
特別利益合計	21	0
特別損失		
固定資産除売却損	2	0
投資有価証券評価損	1	0
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	76	—
その他	5	—
特別損失合計	86	0
税金等調整前四半期純利益	355	322
法人税、住民税及び事業税	95	132
法人税等調整額	3	△53
法人税等合計	98	78
少数株主損益調整前四半期純利益	256	244
少数株主利益	29	20
四半期純利益	226	223

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	256	244
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△98	66
為替換算調整勘定	107	180
その他の包括利益合計	8	246
四半期包括利益	265	490
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	226	451
少数株主に係る四半期包括利益	38	39

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	355	322
減価償却費	474	505
のれん償却額	—	3
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△21	△17
受取利息及び受取配当金	△13	△38
支払利息	39	34
投資有価証券評価損益（△は益）	1	0
固定資産売却損益（△は益）	△0	0
固定資産除却損	0	0
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	76	—
賞与引当金の増減額（△は減少）	194	189
製品保証引当金の増減額（△は減少）	△7	△12
売上債権の増減額（△は増加）	34	△441
たな卸資産の増減額（△は増加）	14	△130
仕入債務の増減額（△は減少）	412	△1,151
その他	180	128
小計	1,740	△606
利息及び配当金の受取額	12	45
利息の支払額	△41	△30
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△162	△160
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,548	△752
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	62
有価証券の取得による支出	—	△187
有形固定資産の取得による支出	△369	△493
有形固定資産の売却による収入	78	697
無形固定資産の取得による支出	△33	△12
投資有価証券の取得による支出	△15	△416
差入保証金の差入による支出	—	△515
その他	△2	6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△341	△857
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	500
長期借入金の返済による支出	△543	△436
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△143	△171
少数株主への配当金の支払額	△51	△58
その他	△118	△148
財務活動によるキャッシュ・フロー	△857	△315
現金及び現金同等物に係る換算差額	11	30
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	360	△1,894
現金及び現金同等物の期首残高	5,456	6,643
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,817	4,749

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等
(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車 部品事業 (日本)	自動車 部品事業 (北米)	自動車 部品事業 (アジア)	セキュリテ ィ機器事業 (日本)	セキュリテ ィ機器事業 (海外)	計		
売上高								
外部顧客への売上高	4,865	2,120	2,860	1,190	23	11,060	—	11,060
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,063	30	276	10	9	1,391	△1,391	—
計	5,929	2,150	3,137	1,200	33	12,451	△1,391	11,060
セグメント利益	135	△77	430	71	10	570	△60	510

(注) 1. セグメント利益の調整額△60百万円は、セグメント間取引消去△60百万円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車 部品事業 (日本)	自動車 部品事業 (北米)	自動車 部品事業 (アジア)	セキュリテ ィ機器事業 (日本)	セキュリテ ィ機器事業 (海外)	計		
売上高								
外部顧客への売上高	4,070	1,992	3,438	1,142	27	10,671	—	10,671
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,330	11	276	9	9	1,636	△1,636	—
計	5,400	2,004	3,714	1,152	36	12,308	△1,636	10,671
セグメント利益	91	△76	313	△11	9	326	△19	307

(注) 1. セグメント利益の調整額△19百万円は、セグメント間取引消去△19百万円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象
該当事項はありません。